

## 地域再生計画

### 1 地域再生計画の名称

恵庭市創生推進計画

### 2 地域再生計画の作成主体の名称

北海道恵庭市

### 3 地域再生計画の区域

北海道恵庭市の全域

### 4 地域再生計画の目標

#### 【地域の現状及び課題】

当市は、水と緑豊かな石狩平野の平坦な地形の中、「空の玄関・新千歳空港」と「道都・札幌市」の中間に位置し、国道 36 号線や JR 4 駅を有するなど、優れた立地環境を背景に田園都市として発展を続けてきました。こうした地理的優位性を活かすとともに、恵庭市総合戦略の策定に当たり、「恵庭市人口ビジョン」において、人口動向や将来人口の分析を行い、人口増加の要因は宅地造成に伴う社会増加であり、自然減は改善していないこと、働き手不足が進んでいること、生産性を向上させる必要があること等の課題を洗い出し、目指すべき将来の方向性を以下のとおりまとめました。

「ひと」に関わる現状分析として、転入者による社会増によって若者の流出や出生率の低さをカバーしているということが推測されます。このため、今後も住みよいまちという強みを伸ばすため、宅地供給により転入者増、対して若者定着や低出生率という弱みを克服する施策を横断的に行う必要があります。

「しごと」に関わる分析として、生産年齢人口の減少による域内経済の縮小を阻むため、高齢者や女性、外国人材等の活躍できる場やその方策を創造するとともに生産性の向上や官民連携を行っていくことが必要です。

「まち」に関わる分析では、恵庭の自然、景観など「花・水・緑」をコンセプトに、全国都市緑化フェアの誘致を起爆剤として、交流人口増加を目指し、雇用

に繋がるような経済波及効果を高める必要があります。

### 【基本目標】

こうした「ひと」「しごと」「まち」に関わる観点や第5期恵庭市総合計画策定にあたって寄せられた市民の意見に基づくまちづくりの視点から次の4つの基本目標を定め、達成に向けて取り組みます。

- ・基本目標1 人がつながり人口減少に負けない魅力あるまちづくり

人口減少は避けられないものであり、それに応じたコンパクトシティの推進や民間の力を活用する必要があります。

- ・基本目標2 安全安心に住み続けたいまちづくり

転入を呼び込む定住のためには、若者から高齢者まで安心して暮らせるまちづくりが必要であり、良質な職・住が求められます。

- ・基本目標3 恵庭らしさを活かした魅力あるまちづくり

恵庭の恵まれた地理的条件を活かし、観光など交流人口を増加させることにより人口減少による経済縮小を鈍化させる必要があります。

- ・基本目標4 希望を持って子育てしたくなるまちづくり

妊娠・出産・子育て・教育の切れ目のない支援により安心して子育てできることはもとより、子育て世代を呼び込むためには、学力向上などの教育・子育て環境を充実させることが必要です。

### 【数値目標】

5-2の①に掲げる事業	KPI	現状値 (計画開始時点)	目標値 (R6年度)	達成に寄与する地方版 総合戦略の基本目標
ア,イ,ウ,エ	純移動数	562人	822人 (5年累計)	基本目標1,2,3,4
イ,ウ	観光入込客数	1,356,869人	1,572,000人	基本目標2,3
イ,ウ	女性就業率	42.9%	45%	基本目標2,3
イ,ウ	若年者就業率	53.2%	55%	基本目標2,3
エ	合計特殊出生率	1.33	1.60	基本目標4

## 5 地域再生を図るために行う事業

## 5-1 全体の概要

5-2のとおり。

## 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

### ① 事業の名称

恵庭市創生推進計画事業

ア 「人がつながり人口減少に負けない魅力あるまちづくり」事業

イ 「安全安心に住み続けたいくなるまちづくり」事業

ウ 「恵庭らしさを活かした魅力あるまちづくり」事業

エ 「希望を持って子育てしたくなるまちづくり」事業

### ② 事業の内容

ア 「人がつながり人口減少に負けない魅力あるまちづくり」事業

公共施設の統廃合や複合化を実施し管理コストの低減を図る一方、公共機能を高度化させるため、広域化や官民協働を行い、多世代交流や駅周辺の賑わいづくりを図ります。

《具体的な施策・事業》

- ・新ガーデンデザインプロジェクトの推進
- ・駅周辺再整備事業 等

イ 「安全安心に住み続けたいくなるまちづくり」事業

生活利便性をあげ、防災環境を充実させ、健康寿命を延伸できるよう、住み続けたいくなるまちづくりを進めます。

《具体的な施策・事業》

- ・恵庭市行政デジタル化の推進
- ・地域強靱化の推進 等

ウ 「恵庭らしさを活かした魅力あるまちづくり」事業

恵庭の観光・産業・エネルギーや高等教育機関という資源を活用し、働くことを起点に魅力あるまちづくりを進め、域内経済循環を高めま

す。

《具体的な施策・事業》

- ・全国都市緑化フェアの開催誘致
- ・関係人口の拡大
- ・サテライトオフィスやコワーキングスペースの活用
- ・女性、高齢者、障がい者、外国人等が共生するまちづくり 等

## エ 「希望を持って子育てしたくなるまちづくり」事業

札幌近郊という地の利を生かし、個々人の多様な価値観に沿うよう、希望をもって恵庭で子育てしたくなるまちづくりを進めます。

《具体的な施策・事業》

- ・子ども貧困対策
- ・教育環境の充実、学力向上 等

※ なお、詳細は第2期恵庭市総合戦略ガーデンシティプラン～日本のガーデンシティ（田園都市）がここにある～のとおり。

### ③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

### ④ 寄附の金額の目安

140,000千円（R2年度～R6年度累計）

### ⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度6月に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに恵庭市公式WEBサイト上で公表する。

### ⑥ 事業実施期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで

## 5-3 その他の事業

該当なし

## 6 計画期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで